

第1回 香取市子ども・子育て会議  
議事録要旨

日時：平成25年11月6日（水）15時～  
場所：佐原保健センター2階研修室

- 1.開会
- 2.委嘱状交付
- 3.市長挨拶
- 4.香取市子ども・子育て会議条例について

《事務局からの条例説明》

《質疑応答》

会 長 子ども・子育て会議の傍聴要綱について、子ども・子育て会議については、どこの市でも傍聴でき、公開されているようなので、他市と同様の対応でよいのではないか。傍聴の人数については、先着で5人以内という内容でよろしいか。

委 員 なぜ5人なのかと聞かれた場合に、回答に苦慮するのではないか。

事務局 他市の例にならって5人以内としたが、人数の制限は必ずしも必要ではない。

委 員 物理的に会場に入れる人数でよいのでは。

会 長 会議の場所は、本日の会場で開かれるとはかぎらない。

事務局 先着順、定員の規定を削除する。

5.協議事項

- (1) 香取市子ども・子育て会議会長・副会長の選任

委 員 会長に圓藤委員、副会長に小林委員を推薦する。

一 同 異議なし

- (2) 子ども・子育て支援制度について

- (3) 会議等のスケジュールについて

- (4) ニーズ調査について

《事務局からの資料説明》

《質疑応答》

会 長 国の子ども・子育て会議については、内閣府のホームページで検討状況が動画等で公表されており、より詳しい内容をご確認いただければと思う。

委 員 ニーズ調査は、小学校1年生から3年生まで全員を対象に実施するのか。

事務局 全員ではなく、約1000人を抽出するかたちである。

委 員 どのように抽出を行うのか。市の方でランダムに抽出するのか。

- 事務局 各世帯に1通という考え方で配付する予定である。
- 委員 調査方法はどのようなかたちになるのか。
- 事務局 これから各学校に依頼をする予定である。市の方で対象者のラベルを貼った封筒をご用意し、各学校で配付し、各学校を通じて回収していただくかたちとなる。この方法をとった理由は回収率を高めるためである。
- 委員 保育園についても、アンケートが配付される保護者と配付されない保護者がいるということか。
- 事務局 未就学児童の世帯については、必ず1通は配付されるかたちとなる。小学生だけのきょうだいの場合は、アンケートの対象から外れる世帯もある。
- 委員 仮にきょうだいが2人の場合、どちらの子どものことを答えればよいのか。
- 事務局 宛名のお子さんについて回答いただくことになる。なお、どうにかたちで抽出したかを明記するということも検討する。
- 委員 学校としては、全員を対象にしてもらうことが望ましい。
- 会長 予算の関係もある。現在の3000人抽出という数は、未就学から小学校3年生までの児童の半分ぐらいを対象とする調査となっている。
- 委員 小学校3年生を対象から外して、1年生と2年生全員としてはどうか。
- 事務局 ご意見を踏まえて、小学校3年生までの全世界帯に、就学前もしくは小学生の調査票のいずれか1通は配付されるかたちに変更したい。

#### (5) 香取市の現状について

《事務局からの資料説明》

《質疑応答》

質疑なし

- 会長 資料にあるとおり、少子化が進んでいる。団塊の世代の子どもの世代が40歳を超したあたりで、今後は母親の数がどんどん減っていくという時代になる。今後は出生率を見るよりも、その年にどのくらいの数の子どもが生まれたかということで判断していくべき時代と言える。以上で議事を終了する。
- 事務局 次回の会議は2月の末頃を予定している。本日と同じ時間帯で設定する。

以上